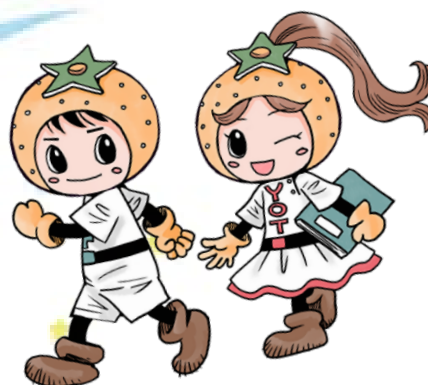
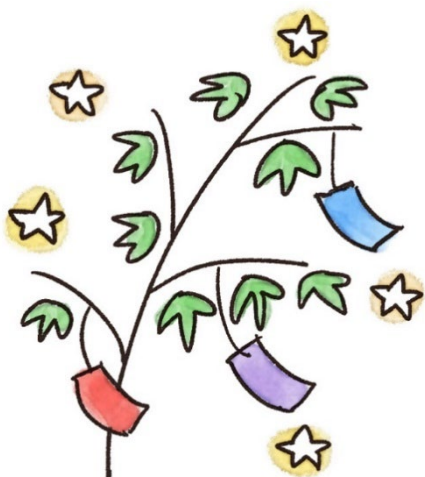




一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ Yamaguchi



それっちゃデジタル版

巻頭言	2
研修会案内	3
訃報の意知らせ	5
定期総会報告	7
理事会報告・リじうら	10
事務局より	12
しっちょる	13
編集後記	14

巻頭言

「是認」は パワフル



所属：医療法人和同会 吉南病院
氏名：池田晶代

みなさんこんにちは。今年度より理事に就任いたしました、池田です。司法領域推進委員会、精神科領域を担当いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

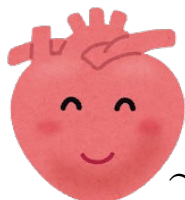
さて、私が日々学び続けていることの一つに「動機付け面接」があります。動機付け面接は、対象者との良好な関係を保ちつつ、対象者自身が迷いや両価性を乗り越えて、自ら変わろうとする意欲を高めるためのコミュニケーション技法です。この技法にはいくつかのスキルがありますが、その中でも特に重要なのが「是認」です。

「是認」とは、単に相手に感心すること（例えば「わーすごい～」など）ではなく、相手の強みや努力を見つけ出し、それを認めて伝えることです。作業療法においても、対象者さんのその人らしさを大切にしながら、一人一人の強みや支援を考え、関わるという点で、動機付け面接と多くの共通点があります。この学びの中で臨床場面と照らし合わせ、また臨床での実践で新たな発見があります。動機付け面接の中でも特に「是認」はパワフルなスキルです。相手の自信や自己肯定感を高めることができます。「是認」は、エナジードリンクのように力動を生みます。対象者さんが自らありたい姿をきらきらとした表情で語り、さらに行動変容が起きた時には、支援者が対象者からパワーを頂いていることもあります。これは、作業療法における支援の基盤でもあるように感じます。

この動機付け面接を通じて、全国（北海道から九州沖縄）の方々、また職種も医療福祉教育関係者、司法関連、行政関係の方、キャリアコンサルタントなど様々な対人援助職の方々とのつながりができました。このつながりや学びから、動機付け面接の国際トレーナー（MINT）になろうという目標ができました。そして、この秋ニュージーランドで開催されるトレーナー研修への受講資格を取得しました。ただいま、それにむけ準備をしているところです。第一の目的、「動機」は学びですが、「遊び心」も忘れず、せっかく海外に行くので、プチ観光も楽しみたいと企んでいます。ぜひ動機付け面接にご興味のある方とも、一緒に学んできたいと思います。みなさんと領域にとらわれず、つながりを紡いでいきたいと思ひます。

研修会案内

県士会主催の研修会案内



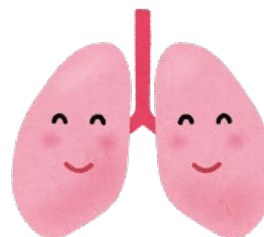
令和6年度 第1回学術部定期研修会 呼吸器・循環器疾患における作業療法 ～求められる知識やリスク管理、考え方とは！？～

今年度の定期研修会は2部開催です！
呼吸器・循環器疾患をテーマに普段よりも幅広く、皆様の興味を引く内容をご用意しております。
両方受講することで、よりお楽しみいただけます。
対面形式であり、直接の交流や学びの機会をご提供します。
ぜひご参加いただき、日々の臨床にお役立てください！

1. 日 時：2024年9月7日（土）9：00～12：00（受付8：30～）
2. テー マ：「呼吸器・循環器疾患における作業療法」
講師 広島都市学園大学 健康科学部
リハビリテーション学科 高島 千敬先生
3. 形 式：対面式
場所 山口県立総合医療センター 救急棟2階講義室
4. 参 加 費：山口県作業療法士会 会員 1000円 非会員 5000円
5. 生涯教育ポイント：2ポイント
※ 非会員の方にはポイントの付与はありません。
6. 申込方法：下記QRコードよりフォームに記載して申し込みをお願いします。
7. 申込締切：2024年8月22日（木）



Google フォーム URL
<https://forms.gle/duqzZhMneydDUMfo9>



問い合わせ先
山口県立総合医療センター
リハビリテーション科 日笠美歩
Tel 0835-22-4411
E-mail rihabiri@ymghp.jp

他団体主催の研修会案内

第 11 回 維新リハビリテーション研究会 開催のお知らせ

平素より当研究会にご支援頂きまして誠にありがとうございます。

第 11 回 維新リハビリテーション研究会を下記の通り実施致します。要項をご一読のうえ、下記 QR コードより参加案内希望のご登録をお願い致します。ご登録頂きましたアドレスに当日の案内をお送りいたします。前回までの募集にてご連絡を頂いた先生は、ご登録は不要です。

記

1. 日 時：2024 年 8 月 28 日（水） 18:30 から 20:00
2. 開催形式：Web（ZOOM）
3. 参加費：無料
4. 生涯教育：日本作業療法士会 基礎ポイント 1 ポイント
5. 内 容：脳血管障害 「作業療法士による自動車運転再開支援」
整形外科 各論：「手指屈筋腱損傷の治療」
6. 講 師：田中 伸二：山口リハビリテーション病院
認定作業療法士
小田 隆史：済生会山口総合病院
認定作業療法士

1. 注意点：
 - ・参加証明書配布のためインターネット環境下の PC で参加をお願いします。
 - ・1 名につき 1 つのアドレスでご登録下さい。
 - ・病院、施設などのアドレスは避け、個人のメールアドレスをご登録ください。
 - ・複数人での視聴は可能ですが、ポイントはご登録のアドレスの方のみとなります。
 - ・講義中に提示したスライドなどの資料配布はありません。
2. 問い合わせ先：
維新リハビリテーション研究会 森脇 善幸（もりわき よしゆき）
メールアドレス：ishin.rehabili@gmail.com

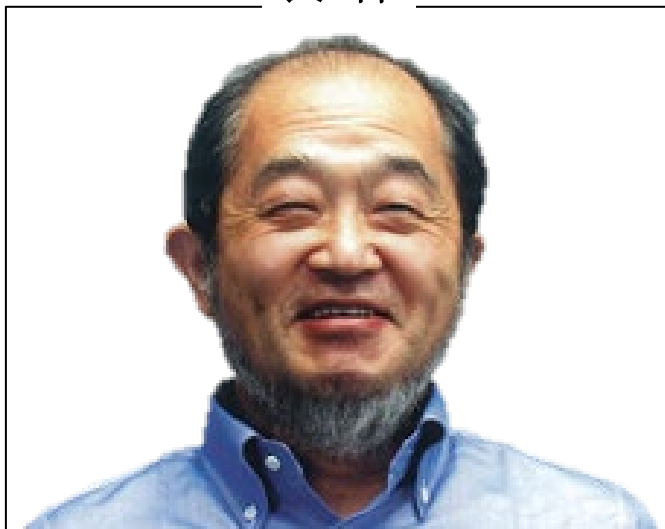


以上

【訃報のお知らせ】

日本の作業療法、リハビリテーションに多大な影響と足跡を残され、山口県作業療法士会の発展にも尽力された藤原茂先生（日本作業療法士協会会員番号975）が令和6年5月12日に永眠されました。深甚なる感謝とともに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈りいたします。

哀 悼



故 藤原 茂 先生 元山口県作業療法士会会長
山口県作業療法士会名誉会員

【日本作業療法士協会役員歴】

1989～1997年 理事
1997～2001年 常務理事

【山口県作業療法士会役員歴】

1985～1986年 監事
1986～1992年 会長
1992～1994年 理事
2020年～ 名誉会員

経歴

1982年	都立府中リハビリテーション専門学校作業療法学科卒業
1982～1996年	医療法人清和会吉南病院 和同会防府リハビリテーション病院 和同会山口リハビリテーション病院
1996年	山口コ・メディカル学院作業療法学科長
2000年	特定非営利活動法人「夢の湖舎」設立
2001年	夢のみずうみ村山口デイサービスセンター開設
2004年	株式会社夢のみずうみ社設立
2005年	夢のみずうみ村防府デイサービスセンター開設
2006年	小規模多機能型居宅介護事業所夢ハウス仁井令開設
2010年	小規模多機能型居宅介護事業所夢ハウスゆだ開設
2011年	小規模多機能型居宅介護事業所丸山開設 就労支援事業所スープ屋「夢結び」開店
2012年	子ども夢ハウスおおつち開設

藤原先生を偲んで

元山口県作業療法士会会長 河本 玲子

藤原先生と知り合い 40 数年になります。夢のみずうみ村を県外でも展開するようになってからはお会いすることが少なくなり、しばらくは羽田空港で遭遇し話す機会もありましたが、最近では年賀状のやり取りだけになっていました。入院中と知っていたのに訪問を先延ばしにしていたことが悔やまれます。

先生との思い出と言えば、県士会活動では、6 人での県士会の立ち上げ、親睦キャンプで会員外の人たちも巻き込んだゲーム大会、会員数 22 名で全員発表の県学会、会員数 66 名での全国研修会の引き受け、先生が OT 協会会長に立候補した時の学会場での応援活動等々…言葉に尽くせないたくさんことがあります。こうして振り返ってみると先生のパワーが今の県士会の礎になっていることを痛感します。県士会活動以外でも児童施設で相談員をしていた頃の話や、臨床での出来事、教員になってからの思い、夢のみずうみの事、禿へのユースキンの効果等々、OT のアイデンティティに関わることからバカ話までたくさん記憶しています。

藤原先生と言えば髭づら（+腰にタオル）で、お世辞にもスマートとは言えない風貌でしたが、いつもフレンドリーで、パワフルで、夢大きく、その夢を言葉で発し、周りを巻き込みながら実行に移す方でした。私は先生が県士会会長を務めていた 6 年中 4 年間副会長を務め、夢物語をたくさん聞かされ、その実現のために積極的に巻き込まれた一人です。大変でしたが楽しかったです。そのうちあの世でお会いできると思うので、また色々な夢を聞かせてください。ご冥福をお祈りいたします。

『藤原茂先生を偲んで』

元山口県作業療法士会会長
介護老人保健施設べあれんと 宮内順子

今回の藤原先生の悲報を聞いて、「あ～作業療法士の神を一人失った……」というのが正直な気持ちです。

10 年くらい前からご病気の噂を聞いたりしてはいましたが、私の中で藤原先生は作業療法士の枠を超えていつまでも活躍されていく『仙人』のように思っていましたので、藤原先生という実体が無くなることなど考えてもいませんでした。

先生とは山口県士会設立時から活動をご一緒させていただいていましたが、思えばあの頃から独特の風貌から醸し出されるスピリチュアルな空気感は、ずっと変わらず今の先生の原点である気がします。私のような県士会の古参者にとっては、いつまでも心の中にスピリチュアルな存在として生き続けています。

先生、違う世界でも「バリアー有り」を叫ばれているのでしょうか。またお会いできるのを楽しみにしています。

藤原茂先生を偲んで

元山口県作業療法士会会長
山口済生会豊浦病院 白澤 伸一

藤原茂先生。本当にお疲れさまでした。そしてありがとうございました。

四十数年前に初めてお会いし、県士会活動そして先生が協会理事になられてからは協会の委員会の部員として一緒に活動させてもらいました。

熱い思いと具現化する行動力を目の当たりにするたび、刺激を受けると同時に団塊世代の代表みたいな人だなと感じていました。

先生との思い出やエピソードは沢山ありすぎてここへは書ききれません。近しい人達で集まって大いに語りたと思います。

2014 年 6 月の WFOT Congress 横浜で、会場ではなく会場近くの飲食店で偶然お会いしたのが最後となりました。体調は思わしくないとお聞きしていましたがいつもと変わらぬ笑顔とオーラは健在でした。

人生 100 年と言われるようになった昨今、少し早すぎる旅立ちだと感じていますが、先生の思いを引き継いだ方々がまた次の世代に藤原イズムを繋いでくれるものと思っています。

心よりご冥福をお祈りします。

藤原茂先生を偲んで

元山口県作業療法士会事務局長 青木久美子

藤原茂先生のご逝去の報に接し、心からご冥福をお祈りいたします。

先生は、山口県作業療法士会（以下県士会）の設立当初から作業療法の普及と発展のために大変ご尽力くださいました。会員数 6 名という小さな会が徐々に大きくなり職能団体として確立されてくると、その活動範囲は県士会の中だけにはとどまらず福祉業界へ、活動拠点も山口県から全国へと広げられ、ここ十数年はめったにお会いすることも出来ませんでした。先生の独創的な発想にはいつも驚かされ、多くのことを学ばせていただいておりますが、常に利用者様や子供たちに寄り添っておられるお姿に敬服しておりました。

いつも大きな声で、にこやかに、そしてエネルギッシュな先生でしたが、遊ぶ時も全力でという感じでした。県士会行事で一緒したキャンプは今でも思い出として強く残っています。まだ会員数も少なかった頃ですが、若いメンバーの中でも少し年配の先生が一番元気に声をかけられ、浜辺でみんなで大声で笑い、歌い、踊りました。

今も先生の髭を伸ばした、にっこり笑ったお顔が目目に浮かびます。先生が私達に残してくださった沢山のことをこれからも大切にしていきます。先生、ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

～令和6年度 定期総会報告～

2024年5月19日(日)に山口県健康づくりセンターにて、山口県作業療法士会定期総会が開催されました。

総会は対面参加・zoomでの傍聴・議決権行使書での参加者の総勢 818 名の参加がありました。新入会の方も多数来られ、緊張の面持ちで受付される初々しい姿を見ることができました。今後のご活躍を祈っております。

今回の総会では、本年5月12日にご逝去された藤原茂先生の追悼の時間とコーナーが設けられました。先生の功績や思い出などが展示され、懐かしむと同時に先生を偲ぶ場となりました。山口県のみならず、日本作業療法士協会での活動、学生の育成、OTの認知度向上に寄与されるなど、作業療法・作業療法士・患者さん利用者さん・リハビリ業界以外にも多方面にわたり、多大な影響を与えてこられた先生のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。ずっと走り続けてこられた先生、、、ゆっくりおやすみください。あちらでも忙しく動かれてそうですが、、、先生、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。



ここからは、定期総会議事のご報告です。皆さんのお手元に送付されました令和6年度議案書に沿ってお伝えしていきます。

【報告事項】

報告1 (令和5年度事業報告) : 木下会長より

COVID-19が2類から5類へ変更となり、対面見識の学会や研修会が行えたこと、令和4年度から準備していた山口県作業療法士会発足40周年記念事業を盛況のうちに実施できたこと、また今後の更なる「地域共生社会」推進の為、全国的にも進められている各市町の地域支援事業に積極的に取り組んでいることや、特別支援教育での連携等について、また能登半島地震災害義援金を特別支出として計上したこと等が詳細に説明・報告された。

報告2 (令和6年度事業計画及び予算案について) : 木下会長・財務部長より

主要目標・重点事項として、①事業を円滑に行うための体制整備（組織再編の検討）②会員資質向上に関すること（学会・勉強会・研修会の開催）、新入会の卒後教育の充実、③委員会・勉強会・研修会開催の体制整備 ICTの活用 ④広報活動（県民・他職種・中・高校生へのOT啓発、高校生1日OT体験、ホームページの更新）⑤コンプライアンスを遵守した事業の運営、が挙げられた。また、福利部で加入している団体保険の見直しを行い予算縮小となったことも説明された。その後、財務部長より、これら事業計画に伴う6年度予算案について説明が行われた。

報告3 (新体制組織図について) : 木下会長より

日本作業療法士協会との連携に伴う活動を含め、年々多岐にわたり事業内容が拡大している状況があり新設委員会を設置したこと、また現状の活動も、より円滑に行うための体制整備（組織再編）を行ったことについて説明された。

【決議事案】

第1号議案 (令和5年度収支決算報告・監査報告) : 財務部長・監事より

令和5年度事業に関する各部局・委員会の収支についての説明が財務部長により行われた。その後監事より、収支状況は適正に管理されている旨報告された。⇒承認可決

第2号議案 (理事・監事改選) : 事務局担当者より

理事・監事の任期満了に伴い、令和5年3月20日に公示。立候補者は、理事17名・監事2名であり、定款で規定されている定数内の立候補者のため無投票当選について担当者より報告された。その後、議長が議場に承認を求め、満場異議無く承認可決された。

【その他、議決権行使書による質問と回答】

議決権行使書の書き込みからの質問として以下4点あり、県士会長より説明があった。

1. 「退会者の未納分を県士会で今後も負担するでしょうか」

→(会費の)未納退会をされている方に関しては、事務局より繰り返し督促をしているところがございます。それ以上のことはなかなか出来ませんので、引き続き未収がないように対応していくところです。もちろん、きちんと会費を納入されて退会される方がほとんどで、それが当たり前なのですが、なかには未納のままの方もおられ、対応にはかなり難渋しておりますが、引き続き督促の対応をしていくということになります。

2. 「日本作業療法士協会は年会費の振込料を取らないのに山口県作業療法士会は手数料100円を取るのでしょうか」

→県士会としては、振込方法を、コンビニ支払い・郵貯への振込などの方法をいくつか提示しております。郵貯同士であればオンラインでは振込料は不要です。手数料がかからない方法としては、そちらの支払方法を選んでいただければと思います。コンビニ支払いにしても、銀行振り込みにしても手数料は各々異なりますので、そこで公平性を保つことができないという観点からもコンビニの手数料に関しては、100円となっております。またコンビニ支払いについては本来140円程度なのですが、端数分は県士会負担としているという状況です。

3. 「レノファのタオルは何だったのでしょうか。またこの経費から出ていますか？」

→レノファのタオルについては、40周年記念事業の一環として、また会員の皆さまへの日頃からのご協力・ご支援に関しての福利厚生として、会員の皆さまへ配布させていただいたものとなります。この経費は40周年記念事業実行委員会の福利厚生費からの支出となっております。

4. 「レノファの観戦チケット郵送料とは何でしょうか？」

→令和5年度会計決算の広報のところに記載されている内容についての質問です。このチケットというのは、県士会がレノファ山口のサポーターになっており、このサポーターへの特典としてレノファから提供されるチケットのことです。県士会ニュースでもご案内しているのですが、もらったチケットを会員の皆さまに福利厚生の目的で、応募いただいた方に抽選でお渡しするというようにしています。当選された方へのチケット郵送料とご理解いただければと思います。

以上、4点のご質問に関する回答とさせていただきます。

そして、今年度は最後に、

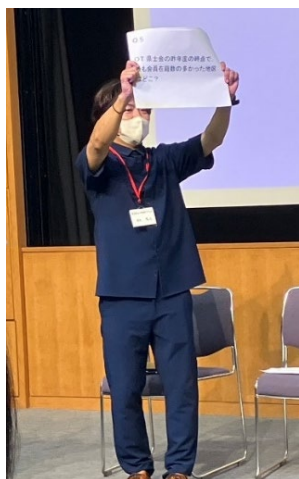
日本作業療法士協会の山本伸一会長による「協会への入会案内（ビデオメッセージ）」がありました。そのメッセージをピックアップします。協会に所属することにより、仲間ができた、知見を広げることができます。協会では、OT の職域拡大、社会的地位を築くなどの目的のもと、OT の未来を OT の手で守っていくので、一緒に歩んで行きましょう、と仰っておられました。

県士会でも協会でも OT の未来のために活動しておられます。OT の私たちもできることを各々行なっていきましょう (^)/

山本協会長からのビデオメッセージ



～新入会員さん向け山口県 OT 士会説明会&交流会を行いました～



定期総会終了後、新入会者さん向けの士会説明会を実施し、23名の方が参加されました。説明会の後は、新人さんと理事・役員での交流会を実施しました。

6地区に分かれての交流・ゲーム等で、地区の先輩・後輩・同僚との交流の場となりました。

皆さんのほじけるような笑顔がまぶしかったです！一緒に山口県作業療法士会を盛り上げていける事を嬉しく思います。どうぞ、よろしく願いいたします！



一般社団法人山口県作業療法士会 令和6年度第1回理事会議事録

議長:木下 書記:高山

日時	2024/05/19(日)13:30~15:00	(場所):山口県 健康づくりセンター
出席者	理事:木下・中村・高山・赤木・池田・石原・井上・岩本・大田・岡藤 河野・鈴木・原・古谷・三宅 監事:小林・築地 委員:田村・佐藤・濱本・田谷 【Zoom】御書	出席理事:15名
欠席者	理事:木原・信久	欠席理事:2名 (議決権行使書:2名)
事務局	田中・岡原・西野・久保田・笹川	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告

(R6/2/27~R6/5/10 まで)

【県・市町より】

・各市町

下松市

・リハビリ専門職同行訪問事業 派遣依頼→田中 OT

・講師派遣依頼 5/23→西森 OT

田布施町

・地域ケア会議の作業療法士の派遣依頼
→山田 OT

・地域ケア個別会議→山田 OT

宇部市

・介護認定審査委員 R5/4/1~R7/3/31→八木 OT

・短期集中予防サービス(通所型 C)検討委員会の
委員 推薦依頼→信久 渡辺 鍵本 OT

・地域ケア会議(保健・医療・福祉サービス調整推
進会議)→奴田原 OT

山陽小野田市

・在宅医療介護連携推進協議会委員 R6/4/1~
R8/3/31→永富 OT

・在宅医療介護連携推進協議会 作業部委員
R6/4/1~R8/3/31→徳永 OT

美祿市

・個別ケア会議 派遣依頼 →築地 田中 OT

岩国市

・令和6年度地域包括ケア推進協議会への出席者
の推薦→三宅 OT 出席

<各部からの報告・審議事項等>

○会長、副会長選出について

・会長:木下大介氏, 副会長:中村敏浩氏, 高山直
美氏に決定した。

○顧問について (理事会の議決を経て会長が委嘱)

・白澤伸一氏に決定した。

【事務局】

・名誉会員 藤原茂氏 訃報

・会員動向確認 5月10日現在会員数 991名
(前回比-17名)

・新入会者13名→承認 退会28名

・R6年度休会者数 合計13名

・宇部市との協定の検討について4/17に, 行政を
交えて検討した。

今後, 他市町・県についても波及していけるよう検
討したい。

・県士会ニュース送付について:送付希望のアンケ
ートを実施. 74施設からの回答があり, うち42施
設は現状通りの送付希望あり。

希望施設と他士会・賛助会員への送付を継続する。

・R5年度会費未納者26名。(継続して声かけを実
施する)

・R6年度新組織図について (部局整備・機能 整
備):部局内の委員会配置を機能に合わせ整備し
た。また, 一部委員会名の変更を行った。

□災害対策室

・山口 JRAT より, 能登半島へ4/9~12に派遣され
た。(1チームPT2名)

□選挙管理委員会

・R6年度理事選挙 理事立候補者17名 監事立
候補者2名 (定款における定数内の立候補者数)
午前中の定期総会にて承認され, R6年度~2年
任期の理事・監事が決定した。

【財務部】

・4/13に会計監査が終了した。年々活動が増加し
てきており確認作業に時間を要している状況。

【学術部】

・第1回定期研修会について

日程:R6/9月予定

講師:高島 千敬先生 (広島都市学園大学 健
康科学部 リハビリテーション学科 作業療法専攻)

□県学会在り方検討委員会

・メンバーに地区理事を入れ稼働していく。

・今年度, 1~2年の中で, 今年新設の3委員会(論
文書き方委員会・査読委員会・学会サポート委員
会)に徐々に移行する方向性。

□学会運営委員会 (R6:周南地区担当) 日時:
10/20(日)10時~16時

・会場:周南市学び・交流プラザ。対面形式で実施。
ワークショップなども検討している。

・学会広報を今後送付していく。(県士会ニュース・
SNS等)

・演題募集は, 学会案内と共に早めに周知していく。
演題募集の案内の中に原稿作成要綱を示す予定
(内容は協会の作成要綱等を参考にする予定)。

・懇親会については, 時間や内容について, 実行
委員会で検討していく。

【広報部】

- ・県士会活動に関する写真・データの保管について、LINE(アルバム)、サイボウズオフィス、部局活動を集約したものは広報部部長(大田氏)へ送付する等の方法で収集していく。

□啓発活動委員会

- ・下関地区:7/28(日)「第22回 手をつなぐみんなの福祉フェスタ」に参加予定
- ・宇部・小野田地区:11/17(日)「第15回 SOS 健康フェスタ」に参加予定
- ・萩長門地区:5/12(日)「長門 SDGsマルシェ」に参加

□高校生1日体験実行委員会

- ・受け入れ施設が少ない状況。

【福利部】

- ・R6より保険を更新し、団体加入のものに変更
- ・県士会内での会員交流の機会を検討中。アイデアも募集中。

【地域共生社会推進部】

□地域リエイブルメント推進委員会

- ・R6年度は3つの研修企画を予定。(以下①～③)領域や地区に合わせた研修を企画予定。
- ①回復期リハ病棟での地域貢献活動に関する内容、
- ②人材育成研修(全県レベルで対面形式で実施予定)
- ③フォローアップ研修(6地区で分かれて実施予定)

□運転と地域移動支援委員会

- ・運転関連中心に加え、地域の移動も含めて事業を企画していく。
- ・山口市秋穂地区での交通安全教室の打診あり
依頼元:たのSEA秋穂づくり協議会安心安全部会
5月中旬に、包括支援センター担当者と打合せ予定(田中 OT)。6月にプレゼンを予定している。
- ・協力自動車学校ごとの連絡用シートを作成中
- ・HPにて県士会員専用ページの運用が開始されれば、会員対象のサポート事業の案内と連絡用シートの資料を掲載予定。

□こども支援委員会

- ・山陽小野田市健康増進課より講師依頼(上田 OT 対応予定)
日時:11/20 AM9:30～10:30
対象:母子保健推進委員(ボランティアスタッフ)45名程度
内容:子供の発達に関すること・年齢での適した運動など(主に0歳から2歳児の定型発達児)

【常設委員会】

□中国地区合同研修会運営委員会

- ・10/5(土)・6(日) 今年は広島県担当で実施。セミナー研修テーマ:「法人運営に必要な個人情報保護や著作権保護の法的知識」

【特設委員会】

□地域保健総合推進事業委員会(R6新設)

- ・厚労省が自治体・企業に対し、健康づくりに対してリハ職と連携していくことを打ち出している。これに対し、OT協会が、各士会へ依頼があった際に派遣できる体制作りを促していることから、山口県でも対応委員会を新設した。
- ・今年度は、情報発信・委員の選任・人材育成の方法を検討していくことに取りくむ予定。

□司法領域推進委員会(R6新設)

- ・刑事法の変更等に伴い、現在、医療観察法の中ではOTはが関与している。今後、刑事法の中での活動にもOTが期待されることが考えられ、OT協会において学会が2年前から立ち上げている。様々な情報収集・情報発信を行っていく予定。

□新規会員増のための検討委員会(R6新設)

- ・士会未入会者、学生対応など、広く企画していく予定。
広報部との関連、養成校との関連も検討していく。

りじうら

～理事会裏話～

みなさまは、五月病にはなっておられませんでしょうか？もう一年の3分の1が終わってしまいました。早いですね、、、。お体に気をつけて、無理せずぼちぼちでやっていきましょう。

さて、今回の理事会は総会の後に山口県健康づくりセンターにて開かれました。ご不在の方もおられました。新任の理事もおられ、人数が増えました！

事務局から、県士会ニュースの送付を継続するかどうかのアンケート結果が報告されました。紙での送付を希望された施設には継続して送付し、デジタルをご希望された施設にはデジタル送付をすることとなりました。色々な考え方がありますので、統一は難しそうです。

自動車運転対策委員会は、「運転と地域移動支援委員会」に名称が変更となりました。協会も地域の移動について検討していくことを受けて、県士会でも運転だけではなく、幅を広げて活動されてい

くようです。

司法領域推進委員会では、今後刑事法の改正がある関係で、刑務所の中での活動に OT が関わる可能性を踏まえ、委員会活動が今後行われていくとのことでした。

理事会でも新任理事の挨拶がありました。総会では役割などのコメントが多かったですが、こちらでは熱い思いやプライベートのつながりなどをお話される方もおられました。今後とも、何卒よろしくをお願いいたします。

最後に、今後の理事会の開催方法について検討されました。費用削減のため、基本は Zoom で行い、年 2 回は対面で行うこととなりました。次回の理事会は 7 月です。そのころにはもう暑いでしょうね (^_^;) それではみなさま、また次回お会いしましょう

事務局より

着文書

(R6.5.11~R6.10)

<他県士会ニュース>

- ・東京都 ニュース№216
- ・京都府 ニュース№24
- ・滋賀県 ニュース№17

<冊子・パンフ等>

- ・認知症の人と家族の会ぼ〜れば〜れ
№525 山口県支部版 第 94 号
- ・東京都作業療法士会 東京作業療法第 12 巻

施設情報

(R6.5.11~R6.6.10)

<不在籍施設>

(岩国地区)

周防大島町立東和病院

<施設名称変更>

(山口地区)

佐々木外科病院→佐々木医院メディカルプラザ

財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が 6 月末までです。

7 月より使用できませんので、会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して至急振込をお願いします。

郵便局からお振込の方は指定の振込用紙に金額 8,000 円と記入し振り込んでください。

・会員証が届くまでは払込受領証を必ず保管しておいてください。

・コンビニ用振込用紙を紛失された方は、郵便局に振込用紙がありますので、会員氏名・OT 協会会員番号を記入し、年会費 (¥8,000) を下記まで振り込んでください。

郵便振替口座

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行

一五九支店 当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします(県士会のホームページからも変更出来ます)。



話のネタの
豆知識!

しっちよる？



新型コロナウイルスが5類に感染症分類されてから早1年以上が経過し、各所でお酒を飲む機会が増えてきていると思います。久しぶりにお酒を飲むと加減を忘れて飲み過ぎてしまい、次の日二日酔いになってしまった!…なんてこともあるのではないのでしょうか?



ところで皆さんは「二日酔い」になる原因とメカニズムについてご存じでしょうか?

原因はもちろんアルコールの過剰摂取によるものですが、なぜ二日酔いの症状がおこるのか?そのメカニズムについては驚いたことに、完全には解明されていません。

様々な要因で引き起こされていると考えられており、最も有力な説としてされているのが「アセトアルデヒド」によるものです。

アルコールは肝臓で代謝されます。肝臓に入るとまず、酵素などの働きで、アセトアルデヒドという物質に分解され、さらにアセテート(酢酸)に分解されます。アセテート(酢酸)は血液にのって全身を回りながら、筋肉や脂肪組織で水と二酸化炭素に分解され、吐く息や汗、尿として体の外に排出されます。アルコールが肝臓で分解されてできるアセトアルデヒドという物質は、タバコの煙などにも含まれる有害物質。このアセトアルデヒドには、吐き気や動悸、頭痛などを引き起こす働きがあり、これが二日酔いの原因となるのです。お酒をたくさん飲みすぎると、肝臓がアセトアルデヒドを十分に処理しきれず、血液中のアセトアルデヒドの濃度が高くなるため、その毒性によって胃痛や胃もたれ、胸やけ、吐き気、動悸、頭痛などの症状が現れます。また、アルコールの刺激で胃が荒れ、機能が低下することや、脱水症状になることなども、二日酔いの不快な症状を引き起こす要因となります。

二日酔いになって辛い思いをしないために…

飲む前に	「固形物を食べておく」	「ビタミンB群(豚肉、魚、ナッツ類)を摂取する」
飲み会中は	「一気飲みしない」	「水を飲みながらお酒を飲む」
飲んだ翌日は	「しっかり水分補給をする」	

これから暑くなるにつれて、冷えたお酒がおいしく感じるのだと思います。

飲んで翌日二日酔いにならないように、しっかり対策を行って楽しく飲みましょう!



記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)
 次回8月号 (No. 343) は令和6年7月14日が締め切りで、発行日は令和6年8月1日頃です。
 記事掲載希望の方は下記 E-MAIL アドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

(書式は Word、フォントは明朝 10. 5P 英数字は半角でお願いします。)

* 編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

< 県士会ニュース編集委員会 > 編集委員長 : YIC リハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE 公式アカウント



山口県作業療法士会
公式 Instagram



それっっちゃデジタル版

【編集後記】

皆さんこんにちは。編集委員長の石丸です。
 先日、編集委員会メンバーで呑み会を開催しました。
 毎月編集会議で顔を合わせる仲間同士の親睦を図るべく、宇部市内の居酒屋で楽しく語りました♪
 あまり記憶がハッキリとはしないのですが、確か OT について熱いトークを繰り広げた様な気がします💦翌朝は何とか二日酔いにならずに済みました。また真夏のビアガーデンなんかも良いですね🍷
 どこか良い場所があったら教えてください。

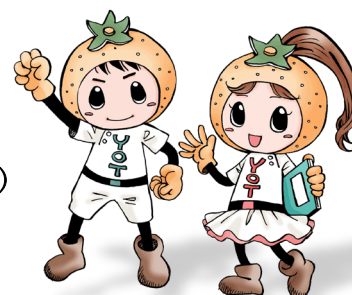


文責 : 石丸



月1回発行

- 発行 : 山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当 : 石丸 拓也 (専門学校 YIC リハビリテーション大学校)
- 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
- 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部興産中央病院)
- 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
- 岡本 春奈 (リハビリデイサービスプラスワン)
- 印刷所 : 社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753 - 0851 山口県山口市黒川 2572 - 1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(Tel/Fax : 083-920-0171 Mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web : <http://www.y-ot.jp/>